

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320231	X-21-B-1-320231	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
中国語2bA	佐藤 若菜			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的
 中国での日常会話において頻出する表現を身につける。生活における様々な場面を想定しながら会話練習や作文練習を行うことで、実用的な会話を身につける。高度な語学運用のための基礎を築く。口頭試験・リスニング試験・筆記試験、口頭発表とレポートを通して、反転授業を実施する。

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 第十三課 動詞と前置詞の「在」/方位詞 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第2回 【授】 第十四課 年齢の聞き方/数詞述語文/「多」+形容詞の疑問詞/「的」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第3回 【授】 第十五課 助動詞「会」「能」「想」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第4回 【授】 第十六課 復習 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第5回 【授】 筆記試験、リスニング試験 口頭試験 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第6回 【授】 第十七課 曜日/時刻/時間詞 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第7回 【授】 第十八課 助動詞「要・不用」/禁止を表わす「不要・別」/前置詞「离」「到」/積極性を表わす「来」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第8回 【授】 第十九課 比較/「有点儿」と「一点儿」/語気詞の「的」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p>	<p>第9回 【授】 第二十課 年月日/お金/時点と時間量 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第10回 【授】 筆記試験 リスニング試験 口頭試験 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第11回 【授】 第二十一課 動量詞/前置詞「給」「用」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第12回 【授】 第二十二課 復習 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第13回 【授】 第二十二課 復習/量詞 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第14回 【授】 筆記試験 リスニング試験 口頭試験 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第15回 【授】 口頭発表(日記) 【前・後】 これまで習った文法や単語を用いて、中国語で日記を書く。事後には、発表内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。</p> <p>第16回 【授】 レポート 【前・後】 口頭発表に対するアドバイスを踏まえて、日記を完成させる。予習復習に4時間。</p>
---	--

成績評価方法
 口頭試験・リスニング試験・筆記試験(60%)、口頭発表(20%)とレポート(20%)により評価する。試験を採点し、返却して解説を行う。また、口頭発表の原稿を添削して、返却する。

教科書・参考書
 『理香と王麗-話す中国語1-』(董燕・遠藤光暁、朝日出版社)

受講に当たっての留意事項
 中日辞典(紙媒体の辞典ないし電子辞書)を必ず持参すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

日常会話において頻出する表現を暗記し、中国語で簡単な意思疎通を図ることができる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320231	X-21-B-1-320231	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
中国語2bB	佐藤 若菜			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		
授業目的							
中国での日常会話において頻出する表現を身につける。生活における様々な場面を想定しながら会話練習や作文練習を行うことで、実用的な会話を身につける。高度な語学運用のための基礎を築く。口頭試験・リスニング試験・筆記試験、口頭発表とレポートを通して、反転授業を実施する。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 第十三課 動詞と前置詞の「在」/方位詞 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。				第9回 【授】 第二十課 年月日/お金/時点と時間量 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。			
第2回 【授】 第十四課 年齢の聞き方/数詞述語文/「多」+形容詞の疑問詞/「的」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。				第10回 【授】 筆記試験 リスニング試験 口頭試験 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。			
第3回 【授】 第十五課 助動詞「会」「能」「想」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。				第11回 【授】 第二十一課 動量詞/前置詞「給」「用」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。			
第4回 【授】 第十六課 復習 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。				第12回 【授】 第二十二課 復習 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。			
第5回 【授】 筆記試験、リスニング試験 口頭試験 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。				第13回 【授】 第二十二課 復習/量詞 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。			
第6回 【授】 第十七課 曜日/時刻/時間詞 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。				第14回 【授】 筆記試験 リスニング試験 口頭試験 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。			
第7回 【授】 第十八課 助動詞「要・不用」/禁止を表わす「不要・別」/前置詞「离」「到」/積極性を表わす「来」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。				第15回 【授】 口頭発表(日記) 【前・後】 これまで習った文法や単語を用いて、中国語で日記を書く。事後には、発表内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。			
第8回 【授】 第十九課 比較/「有点儿」と「一点儿」/語気詞の「的」 【前・後】 事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。				第16回 【授】 レポート 【前・後】 口頭発表に対するアドバイスを踏まえて、日記を完成させる。予習復習に4時間。			
成績評価方法							
口頭試験・リスニング試験・筆記試験(60%)、口頭発表(20%)とレポート(20%)により評価する。試験を採点し、返却して解説を行う。また、口頭発表の原稿を添削して、返却する。							
教科書・参考書							
『理香と王麗-話す中国語1-』(董燕・遠藤光暁、朝日出版社)							
受講に当たっての留意事項							
中日辞典(紙媒体の辞典ないし電子辞書)を必ず持参すること。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×							○
学習到達目標							
日常会話において頻出する表現を暗記し、中国語で簡単な意思疎通を図ることができる。							
JABEE							

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習